

特集 第8回通常総代会



来月の
外勤日は **9月17日(土)**

SNSで
旬な情報を
投稿して
います



特集 - 2022 -



今年で8回目を数える通常総代会を6月26日(日)、松江市の島根県民会館で開催しました。

昨年に続き、新型コロナウイルスの感染症対策として書面での決議を推奨し、当日は、総代定数1,000人(欠員10人)に対し、966人(本人出席45人、書面議決921人)が出席。議長団に、村上義成総代(隠岐地区本部)、天野猛総代(いわみ中央地区本部)の両氏を選出し、各地区本部総代から意見、要望が出される中、前年度事業報告、新年度事業計画など全議案が可決承認されました。

石川寿樹組合長は「令和4年度は、第3次中期経営計画、第3次農業戦略実践3カ年営農計画がスタートする年。JAしまねの10年後を見通し、持続可能な農業の実現、豊かでくらしやすい地域共生社会の実現、協同組合としての役割発揮の3つのスローガンのもと、先の3年間役員一丸となって頑張っていきたい。そのためには何よりも盤石な経営基盤を確立することが必要。これまで取り組んできた信用共済事業、営農経済事業の改革をさらに進め取り組んでいく」とあいさつしました。

また、役員改選を行い、その後の理事会において石川寿樹組合長の再任が決定しました。

また今回、飼料・肥料等生産資材価格高騰対策に関する特別決議が、満場一致で採択されました。

今後、この決議に基づき、農家経営の維持、再生産が可能となるよう、行政・関係機関と連携しながら農業経営への影響を緩和する支援策に継続して取り組むとともに、消費者が求める安全・安心な島根県産農畜産物の安定供給に向け一層取り組みを強化していきます。



石川寿樹 代表理事組合長



議長団 村上義成 総代(左) 天野猛 総代(右)

飼料・肥料等生産資材価格高騰対策に関する特別決議

新型コロナウイルスの影響による物流の混乱や深刻化するウクライナ情勢等により、世界的に食料や資源の需給が逼迫しており、こうした食料や資源の多くを海外に依存するわが国の食料安定供給は危険にさらされている。

こうしたなか、生産現場では、農業生産に必要な不可欠な飼料・肥料等の生産資材価格の高騰が急激に進行し、農業経営の厳しさが増している。この状況が続けば、安定生産に支障をきたす危機的状況に陥りがちないほか、雇農を余儀なくされる農業者が出現する恐れもあり、なんとしてもこの難局を乗り越えなくてはならない。

私たちは島根の農業・農村を未来の後継者へ自信を持って引き継ぐ義務があり、また、将来にわたって安全・安心な島根県産農畜産物を消費者に提供していく責任がある。

本総代会を契機として、農業者と関係者が一体となって、島根の農業・農村を守るために、次の取り組みを強力に展開する。

記

1. 飼料・肥料等生産資材価格の高騰対策について、農家経営の維持、再生産が可能となるよう、行政・関係機関等に対し実効ある対策を引き続き求めていくとともに、JAしまねとしても農業経営への影響を緩和する支援策に継続して取り組む。
2. 農業者は、既に生産コストの低減に努めているところであるが、更なる生産コストの低減と経営効率化を目指し、JAしまねは行政・関係機関と連携した取り組みを強力に推進する。
3. JAしまねは消費者が求める安全・安心な農畜産物の安定供給に一層努めるとともに、地産地消を柱とした島根県産農畜産物の更なる消費拡大に向け、関係機関が一体となった取り組みを強化する。

以上、決議する。

令和4年6月26日

第8回 島根県農業協同組合 通常総代会

第8回 通常総代会

令和3年度 事業報告

令和3年度は、長引くコロナ禍の影響により、昨年続き、外食の自粛、インバウンド需要の減少に伴う農畜産物の需要減少、式典やイベントの自粛に伴う花弁の需要減少、移動制限に伴う観光関連収入の減少などが継続・拡大し、米価の下落や生乳の生産抑制等農業・農村地域に多大な影響が出ました。

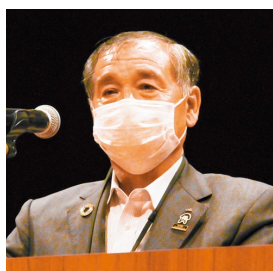
鳥根県内の経済においては、まん延防止等重点措置解除後の個人消費や雇用情勢持ち直しなど、全体的には緩やかに回復の兆しが見受けられますが、依然として先行不透明な状況が続いています。

農業情勢においては、春から夏にかけての低温・降霜被害、7月・8月の豪雨被害等により各地で農産物・農業施設等に甚大な被害をもたらした他、11月に発生した鳥インフルエンザが9県で15事例(令和4年2月時点)発生しており、災害復興・防疫の取り組みを引き続き進めていく必要があります。

JAグループにおいては、10月に開催した第29回JA全国大会で、「持続可能な農業・地域共生の未来づくり―不断の自己改革によるさらなる進化―」を決議し、次の10年に向かって引き続き「不断の自己改革」を着実に実践していくこととしています。



高木賢一 代表理事専務



山根盛治 代表理事副組合長

こうした状況の中、令和3年度は、「第2次農業戦略実践3カ年営農計画」の最終年度として、営農指導と経営指導を通じた農業所得の増大、農業生産の拡大に向けた取り組みを実施しました。

取り組みの結果、販売品販売・取扱高が382億5,200万円、購買品供給高が285億5,700万円、貯金残高が1兆111億6,900万円、貸出金残高が2,794億円、長期共済保有高が3兆457億4,500万円、貸出金残高が2,794億円、長期共済保有高が3兆457億4,500万円となりました。また、財務状況の安全性を示す指標である自己資本比率は13.42%となりました。

収支面については、事業利益が5億7,500万円、経常利益は19億1,100万円、当期剰余金は6億7,500万円となりました。主な事業活動と成果の詳細については次のページのとおりです。

貯金残高	1兆111億6,900万円
貸出金残高	2,794億円
長期共済保有高	3兆457億4,500万円
自己資本比率	13.42%
事業利益	5億7,500万円
経常利益	19億1,100万円
当期剰余金	6億7,500万円
販売品販売・取扱高	382億5,200万円
購買品供給高	285億5,700万円



投票風景

【議案】
本総代会にて付議した議案は次のとおりです。

- 第1号議案 令和3年度事業報告及び剰余金処分案について
- 第2号議案 第3次中期経営計画(令和4年度)令和6年度)の設定について
- 第3号議案 第3次農業戦略実践3カ年営農計画の設定について
- 第4号議案 令和4年度事業計画の設定について
- 第5号議案 役員選任について
- 第6号議案 定款の一部変更について(特別決議案)
- 第7号議案 規約の一部変更について
- 第8号議案 経営基盤強化積立金規程の一部改正について
- 第9号議案 「特定非営利活動法人フードバンクしまね」の設立及び加入について
- 第10号議案 「協同組合YADDO 知夫里島」への加入について
- 第11号議案 令和4年度指導事業に要する経費の賦課及び徴収の方法の決定について
- 第12号議案 退任理事に対する退職慰労金の支給について
- 第13号議案 退任監事に対する退職慰労金の支給について
- 第14号議案 令和4年度における理事の報酬額の決定について
- 第15号議案 令和4年度における監事の報酬額の決定について

令和3年度 主な事業活動と成果

令和3年度は、「第2次農業戦略実践3ヵ年営農計画」の最終年度として、営農指導と経営指導を通じた農業所得の増大、農業生産の拡大に向けた取り組みを実施しました。

販売事業

米穀は令和3年産の島根県における水稻の作況指数が100（前年99）となり、主食用の収穫量は86,000 tで、前年産比200 tの増となりました。また、3年産米の集荷数量は令和4年3月末現在で35,112 tとなり、出荷契約に対する集荷進捗は94.1%、前年対比では103.1%となりました。

園芸

島根ぶどうが、販売面でフォトコンテスト等SNSを活用した消費宣伝を行ったことや単価の高い早い時期への出荷誘導を行ったことにより、kg単価において過去最高の1,401円（税別）となりました。また、西条柿は、生果・あんぼ柿ともにkg単価は前年を上回りました。



畜産

コロナ禍による自助努力で回避できない大きな問題が次々と畜産経営に影響を与えるなか、生産者組織・関係機関と共に畜産物の消費拡大と、販路拡大に取り組みました。

信用事業

貯金の大宗を占める個人貯金について、総合事業体であるJAの特性を活かし、「しまね和牛」をプレゼントするキャンペーンを実施し、農畜産物消費拡大、農家所得の向上に取り組みました。貸出金については、農業資金において「令和3年度大雨・台風農業被害対策資金（県制度資金）」「令和3年度稲作経営安定緊急対策資金（県制度資金）」の取扱いを開始し、被害を受けられた農業者の支援に取り組みました。

共済事業

担い手経営体や個人農業者に対し、農業経営に関わる様々なリスクへの診断を行う「農業リスク診断活動」に取り組みるとともに、「JAしまねこども倶楽部」を通じた子育て支援や次世代との繋がりづくりに努めました。

くらしの活動

コロナ禍で活動に制限はありましたが、豊かなくらし・地域づくりを目的とし、「食と農に関する活動」「地域貢献活動」「支店ふれあい活動」を三本柱に地域活性化の核となる取り組みをすすめました。また、家の光・日本農業新聞等の教育資材を活用し、研修や学習活動をすすめました。





令和4年度 事業方針

指導事業

農業振興

「第3次農業戦略実践3カ年営農計画」の初年度となり、第2次計画での成果と課題を踏まえ施策に修正を加えながら、「農業所得の確保」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に繋がる目標の達成に、全力で取り組みます。

持続可能な地域農業を実現するため、中核的担い手や新規就農者、多様な農業者に対して積極的な支援・活動を通じ、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」を目指すとともに、「みどりの食料システム戦略」を推進します。

重点実施事項

- ① 次世代総点検運動の取り組みと地域の担い手育成
- ② 担い手経営体の経営課題に対応した農業経営支援
- ③ JAの総合力を発揮した事業承継支援の実施
- ④ 農作業等の安全・安心対策
- ⑤ インボイス制度導入に係る部門(品目)横断的な情報発信
- ⑥ 営農指導・生産振興での生産者貢献
- ⑦ 農業振興支援事業の実施

⑧ 島根県産農産物の安全・安心への取り組み

⑨ 農業労働力確保対策

⑩ 将来にわたって持続・発展する島根農業を可能にするスマート農業の推進

くらしの活動

活動の理解促進、女性部・青年組織・支店ふれあい活動などと連携した活動の展開や教育文化活動の場づくりに努めます。豊かでくらしやすい地域づくりのためのふれあい活動として、「食と農に関する活動」「地域貢献活動」「支店ふれあい活動」を三本柱とする「JAしまねくらしの活動」に取り組み、活動を通じた組合員・地域住民の連携強化によって地域活性化を促し、持続可能な「地域・組織・事業基盤の確立」を目指します。また、アフターコロナにおける新様式での取り組みを展開します。

販売事業

農業戦略実践3カ年営農計画に掲げた「持続可能な地域農業の実現」に向け、行動計画を策定し進捗管理を行うことにより、生産現場での営農指導と販売を連携させた実践策を講じます。

購買事業

生産資材

農家組合員の営農を支え地域農業の振興に資するため、効率的な購買事業を進め、農家組合員の生産コスト低減と組合員サービスの充実・強化に努めます。

生活購買

組合員・地域住民の暮らしを支援し、地域の活性化に貢献するとともに、事業の効率化とサービスの充実に努め、「安心」と「満足」を感じていただける事業展開を行います。

信用事業

持続可能な島根の農業と、豊かでくらしやすい地域共生社会を実現するため、JAしまねの総合事業を活かしながら、貯金、貸出金といった生活基盤を支える事業を中心に様々な相談機能やコンサルティング機能を提供し、農業・くらし・地域に寄り添う金融仲介機能を発揮します。

共済事業

組合員・利用者に「寄り添い」、包括的な安心を「届け」、地域農業・地域社会とより広く・深く・長く「繋

がっていく」ことにより、組合員・利用者への「安心」と「満足」を提供します。併せて、新たな生活様式への対応を加速させ、組合員・利用者一人ひとりのニーズに応じた事業活動を実践し、事業環境の変化に適切に対応した事業展開と地域農業・地域社会への貢献に取り組みます。





第8回 総代会 Q&A



【Q1】

次年度に向けてのことであるが、肥料・飼料・燃油の高騰等も入れて、水稻の品種ごとに加工用米、飼料用米等がそれぞれ最終計算で収入がいくらになるのか計算をしていただき、その一覧表を基にJAしまねとして稲作を今後どう導いていくのか支店単位での説明会を開くなど、早急な取り組みをお願いしたい。

回答)

今年度の冬季座談会に向けて、水稻は品種別に試算した収支一覧表、またWCS稲、飼料用米、加工用米の収支一覧表を作成し、農家の方へ説明したいと考えています。

【Q2】

酪農業を営んでいたが、円安やウクライナ問題など、酪農業を取り巻く環境は悪化しており、廃業を決意した。総代会資料には「出向く営農支援の強化」とあるが、本当に強化が行われているのか。また、私どものように続々と廃業が出るのではないかと大変心配している。どのような状況なのか認識いただきたい。

回答)

酪農家に対する「出向く営農」は、地区本部と本店で連携し体制強化に取り組んでおります。酪農における急激な情勢悪化は、現行制度の限界を超えた状況であり、生産者組織とJA・関係組織と連携し、市町村および島根県への要請活動に取り組んでおります。今回の窮状は、個々の酪農家・それぞれの組織で解決できる範囲を超えている事から、更なる対策が早急に必要だと認識しており、全国組織を通して緊急要請を実施し、国に対し緊急支援を求める事としております。

【Q3】

各地区本部別の損益制度について、メリット・デメリットを検証し、できるだけ早い段階で一定の結論を得ると謳ってあるが、メリットはある程度理解できるがデメリットについても組合員に対して分かりやすく説明をお願いしたい。

回答)

地区本部制（地区本部損益管理）は、地区の独自性が認められる反面、地区本部の枠を超えた人材活用、地区本部と県域全体方針との調整に時間を要すること、また地区本部間の取り組み格差等の課題があります。収益環境が厳しくなる中、10年後を見据えた地区本部制のあり方を検討し、なるべく早期に方針を決定します。

【Q4】

広域指導体制の構築ということで、指導員の育成や農業技術の確立に組織一丸となって推進するということが述べられているが、畜産指導員や園芸指導員は特別な分野の仕事だと思うので、ぜひ拡充して広域体制で指導していただきたい。

回答)

広域指導体制の構築に向けて現在、原案をもとに地区本部を巡回し、意見を集約しています。東西200km以上・隠岐の4島も含むJAしまね管内で、効率的な体制整備の実施案をまとめていきます。

【Q5】

JAしまねにおける不断の自己改革とは、最終的にはどうしているのか。

回答)

JAしまねにおける不断の自己改革の目的については、農業振興が最大の目的であり、これを実現するための経営基盤強化に引き続き取り組みます。

組合長あいさつ

代表理事組合長 石川 寿樹



組合員の皆様には、平素よりJAしまねに対し、格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

6月26日に開催した通常総代会後の理事会において、代表理事組合長に引き続き就任させていただきました石川でございます。大役の責任を改めて痛感すると同時に、全力で職務を全うする所存でございます。

さて、新型コロナウイルスが世界規模で蔓延し約2年半が経過しますが、未だ収束の兆しが見えておりません。加えて、ロシアによるウクライナ侵攻など世界経済は更に不安定さを増し、国内農業へも深刻な影響を及ぼしています。管内においても、人口減少や高齢化、担い手不足による農業生産基盤の脆弱化や、信用共済事業の収益減少などによる経営基盤の弱体化が進むなど、年々厳しさを増しております。

このような状況のなか、JAしまねでは「持続可能な農業の実現」「豊かでくらしやすい地域共生社会の実現」「協同組合としての役割発揮」を10年後の「めざす姿」とし、実現に向け役職員一丸となり取り組んでまいります。

また、令和4年度は「第3次中期経営計画」「第3次農業戦略実践3カ年営農計画」のスタートの年であります。先に述べましためざす姿の実現に向け、「持続可能な食料・農業基盤の確立」「持続可能な地域・組織・事業基盤の確立」「不断の自己改革の実践を支える経営基盤の強化」「協同組合としての役割発揮を支える人づくり」「食」「農」「JA」にかかる県民理解の醸成」の5つを重点的に実行してまいります。

特に営農部門では、当面の米価低迷・生産資材の高騰等、営農継続の危機突破に全力で取り組みながら、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」のため販売高411億円を目標に、園芸重点推進6品目の産地拡大、新規就農者の確保・担い手育成などに取り組んでまいります。

また、農林水産省が昨年5月に策定した「みどりの食料システム戦略」への対応も重要な課題の1つであり、有機農業の拡大や化学肥料・化学農薬の削減など、環境にやさしい農業の実現に向け、行政機関と連携して研究・普及を図ってまいります。

一方で、こうした事業を着実に実践していくためには、何よりも盤石な経営基盤を確立する必要があります。そのため、これまで取り組んできた信用共済事業、営農経済事業の改革を引き続き進めてまいります。

特に営農経済事業につきましては、集出荷施設の整備や営農指導体制の広域化を図り、専門性の高い部門である農機事業や自動車燃料事業においては事業方式の見直しを検討してまいります。

結びに、組合員の皆様には、引き続き変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げ、就任のごあいさつといたします。



新役員紹介

JAしまねの発展につとめてまいります。
よろしくお願い致します。



常務理事
(企画管理)
田中 徹



常務理事
(信用、共済)
竹下 克美



代表理事専務
(リスク管理、総務、人事)
日高 光弘



代表理事副組合長
(営農、経済)
山根 盛治



代表理事組合長
石川 寿樹



くにびき地区本部
常務理事 本部長
越野 浩昭



理事
寺本美貴子



理事
三島 明美



理事
高橋美佐子



理事
古川 敬



やすぎ地区本部
理事
上廻 達矢



やすぎ地区本部
常務理事 本部長
中尾 武



くにびき地区本部
理事
諏訪 智子



くにびき地区本部
理事
福井 繁久



くにびき地区本部
理事
菅井 一



隠岐地区本部
常務理事 本部長
佐々木賢治



雲南地区本部
理事
戸田 雅之



雲南地区本部
理事
藤原 政文



雲南地区本部
理事
岩田 孝史



雲南地区本部
常務理事 本部長
源 之美



出雲地区本部

理 事
小村 伸治



出雲地区本部

理 事
藤江美由紀



出雲地区本部

常務理事 副本部長
坂本 満



出雲地区本部

常務理事 本部長
珍部 誠



隠岐どうぜん地区本部

常務理事 本部長
蛭子 郁夫



斐川地区本部

理 事
青木 広幸



斐川地区本部

常務理事 本部長
山根 善治



出雲地区本部

理 事
高野 智子



出雲地区本部

理 事
山本 直樹



出雲地区本部

理 事
鎌田 英男



いわみ中央地区本部

常務理事 本部長
佐々木 豊



島根おち地区本部

理 事
三上 博通



島根おち地区本部

常務理事 本部長
服部 幸信



石見銀山地区本部

理 事
厚朴 邦広



石見銀山地区本部

常務理事 本部長
川上 隆



西いわみ地区本部

理 事
西川 友史



西いわみ地区本部

理 事
中村 力



西いわみ地区本部

常務理事 本部長
田村 清己



いわみ中央地区本部

理 事
佐々木重盛



いわみ中央地区本部

理 事
藤若 将浩



監 事
倉橋 英二



監 事
三島 滋夫



常勤監事
福田 克則



常勤監事
嘉本 智美



代表監事
黒谷 幹雄



雲南地区本部

執行役員副本部長
佐藤 善雄



くにびき地区本部

執行役員副本部長
中村 隆



員外監事
利弘 健



JAしまねトピックス

★shimatopi★



topics
1

農事組合法人ふくどみ 全国豆類経営改善共励会で農林水産大臣賞を受賞！



出雲市斐川町で大豆、水稻、麦類を生産する農事組合法人ふくどみが、JA全中とJA新聞連が主催する第50回全国豆類経営改善共励会の「大豆集団の部」で最高位の農林水産大臣賞を受賞されました。7月14日にJAしまね斐川地区本部で表彰式が開かれ、中国四国農政局の及川仁次長から、同法人の佐野芳夫組合長に表彰状が手渡されました。

同法人は平成22年に設立し、17戸の農家で構成。令和3年の大豆生産面積は13.6haで、収量は10aあたり228kg（過去5年は228～279kg）と県平均の2倍以上を達成し、上位等級比率も90%以上と多収、高品質の両方を実現されました。

2年3作体系のブロックローテーションに取り組み、耕地利用率は144%。オペレーターを務める高橋智和理事が工夫した農機によって、弾丸暗渠施工（80cm間隔）時に石灰窒素の深層施肥を同時に行うことができ、大豆の一生で一番養分の吸収が多い開花期以降の窒素供給が可能になりました。また、RTK-GNSS基地局を活用したトラクターの直進機能を使うことで、播種精度と中耕除草機の作業精度を向上させるとともに、的確な除草剤使用と併せた生育初期からの除草を徹底する等の取組みが多収・高品質の大豆生産に繋がったと評価されました。

佐野組合長は「高橋オペレーターの創意工夫の賜物。斐川の大豆栽培が全国で注目される機会になり嬉しい」と話されました。



受賞を喜ぶ佐野組合長（中央）、高橋理事（左）、構成員である出雲市斐川土地改良区の遠藤泰夫理事長

topics
2

県青協がJA青年大会を開催！



島根県農協青年組織協議会は6月28日、邑南町で2022年度島根県JA青年大会を開きました。JAしまねの各地区本部の青年連盟から10人が発表し、青年の主張の部は、島根おおち青年連盟の寺本直人さん、組織活動実績発表の部は石見銀山青年連盟の坂根拓倫さんが最優秀賞に輝きました。

寺本さんは「僕にとって農業とは？」と語りかけながら、職場体験にきた高校生から受け取った手紙をきっかけに、自分自身に起こった気持ちの変化について発表。審査員長を務めた家の光協会西日本普及文化局の岡本忠副局長は「農業には人生を変える・豊かにする力があると明確な主張があった。また、次の若い世代の人たちにつながるような強いメッセージも含まれていた」と講評しました。

坂根さんは、古くから地域に愛されているポン菓子加工や農林大学校との交流などの活動を発表。コロナ禍でも工夫をこらしポン菓子加工を続けていることや、農大生との交流会をきっかけに体験学習の受け入れなど活動の幅が広がったことを話しました。また今年から40歳以上のJA役職員との農作業交流を始め、農業者とJAが改めて互いを理解する場となっていることを報告しました。岡本副局長は「組織活動が次世代の後継者の育成に繋がっている素晴らしい事例の発表だった」と講評しました。

2人は11月14日に高知県で開かれる中国四国地区JA青年大会に出場します。

その他の入賞者は次の通りです。

▽青年の主張の部優秀賞＝佐々木貴裕（いわみ中央青年連盟）

▽組織活動実績発表の部優秀賞＝伊藤尚幸（斐川青年連盟）



賞状を手に喜ぶ受賞者ら（前列中央4人）

topics
3

家の光文化賞農協懇話会 第7回懸賞論文で優良賞を受賞！



家の光文化賞農協懇話会が取り組む第7回「懸賞論文」の審査結果が発表され、全国のJA役職員から応募があった中、JAしまね本店ふれあい福祉課の熱田由香職員の論文「持続可能なJAづくり～教育文化活動の現状と課題を考える」が優良賞を受賞しました。

熱田職員は、持続可能な農業・JA・地域の未来を創るためには、教育文化活動によって組合員・利用者・地域住民と“つながる”ことが最重要課題であると強調。来店しなくなる支店を目指しJA役職員と女性部員が「一緒に」美化活動などに取り組む「おもてなしプロジェクト」のような「協同活動」「共働活動」の促進や、JAの総合事業について学び、農業体験を通じて農作業の大変さを「一緒に」体験するなど、組合員とJA役職員が「一緒に」学ぶ「協同（共働）大学」の開講を提案し、持続可能で地域に輝くJAの実現に向けた取り組み強化を訴えました。

同会では、JA全国大会の開催に合わせ3年に一度、教育文化活動をテーマに入れた論文を募集し、今回は「持続可能な農業・JA・地域の未来を創る～教育文化活動の役割と10年後のめざす姿～」をテーマに全国から18編の応募がありました。



表彰状を手にする熱田職員

信用手数料変更のお知らせ

いつもJAしまねをご利用いただき、誠にありがとうございます。

令和4年10月1日(土)から、**手数料を変更**させていただきます。

当JAでは今後とも、組合員・地域利用者の皆さまにご満足いただき信頼される地域金融機関として、サービスの充実を図ってまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

変更内容

◆現金取扱手数料 (消費税含む)

両替、金種指定払出、大量硬貨入金手数料 (窓口) ※渉外担当扱いも含まれます。	1~50枚	無料
	51~500枚	550円
	501~1,000枚	1,100円
	1,001~1,500枚	1,650円
	以降500枚ごと	550円加算

- ◇個人および法人を含むすべての利用者の方で、窓口での該当のお取引をいただく際、手数料をいただきます。
- ◇新札への両替および新札での金種指定払出を含みます。
- ◇金種指定払出手数料のお取り扱い枚数は、お引出し総枚数から万円券を除いた枚数で計算します。
- ◇両替のお取扱枚数は、ご持参(両替前)の枚数、お持ち帰り(両替後)の枚数のいずれか多い枚数が基準となります。
- ◇両替・金種指定払出・大量硬貨入金のうち、複数種類の取引をされる場合は、いずれか枚数の多い取引で手数料をいただきます。
- ◇硬貨枚数を確認した後に、お手続きを取りやめる場合や、金額を変更される場合も手数料をいただきます。
- ◇同種類の取引を複数される場合は、合計枚数の手数料をいただきますので、可能な限り、お一人(一団体)様1日1回でお取引願います。
- ◇募金・義援金等にかかる大量硬貨入金および、汚損現金・記念硬貨の交換は無料です。
- ◇当日中でのお手続きが困難な場合や窓口の混雑が予想される場合は、大量硬貨でのお取引をお断りする場合があります。

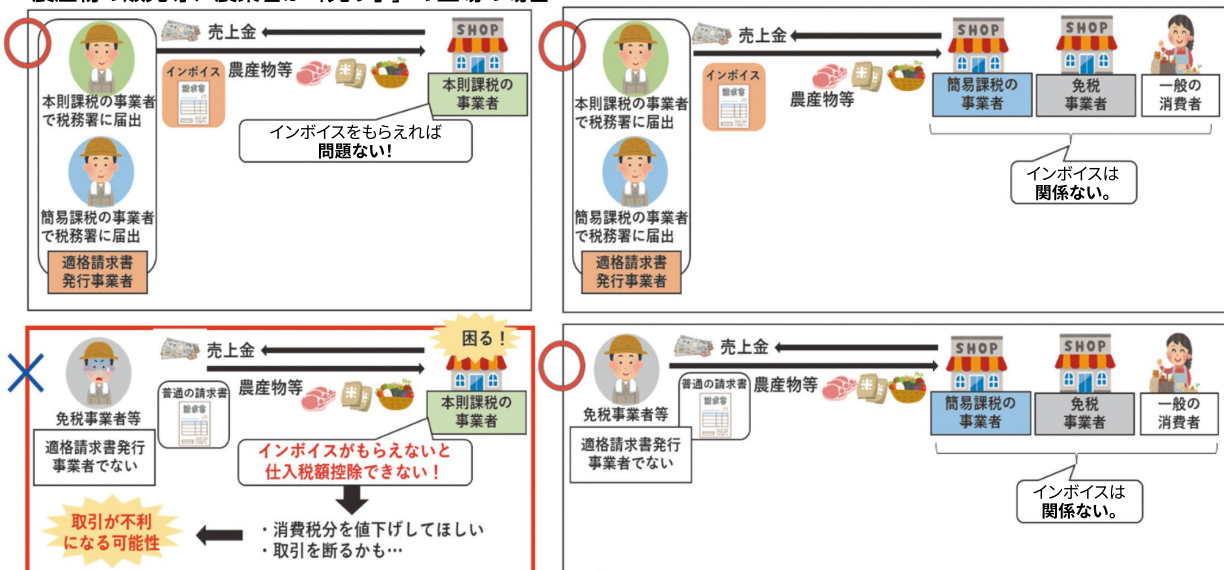
手数料については、店頭もしくは、JAしまねホームページ掲載の「信用手数料一覧」でもご確認いただけます。



Q 農産物の販売等、農業者が「売り手」の立場の場合の留意点について教えてください。

A 農業者が適格請求書発行事業者の場合、本則課税の事業者から「適格請求書(インボイス)」の発行を求められたら発行する義務がありますが、一方、農業者が免税事業者等の**適格請求書発行事業でない場合、「適格請求書(インボイス)」の発行ができない**ため、本則課税の事業者は仕入税額控除ができなくなります。そのため、「消費税分を値下げしてほしい」、「取引を断るかも・・・」等、**取引が不利になる可能性**が考えられます。

農産物の販売等、農業者が「売り手」の立場の場合



(注) 本則課税、簡易課税の農業者であっても、自動的に「適格請求書発行事業者」になるわけではありません。税務署に届出をしないと「適格請求書発行事業」になれませんのでご注意ください。



想いをひとつに✿ しまねの女性部!

やすぎ女性部

令和4年度は、JA女性組織3年計画「JA女性 想いをひとつに かなえよう✿」の実践初年度です。

つながろう✿

まもろう✿

かかわろう✿

の3つの具体的目標を掲げ活動します。

つながろう✿

(仲間と・地域と・他組織と・次代と)

新型コロナウイルス感染拡大から2年、安来市内でも感染が確認され、支部内では活動らしい活動ができず、女性部主催の「女性倶楽部」も開講できませんでした。

そんな中、JA女子大6期生OGを新たに加えたフレッシュミズ部会「かぐやひめ」は、料理教室をクッキングショーにしたり、味噌作りを味噌配布に切り替えたりと感染対策に取り組みながら活動しました。他にもガラスアートや樹脂粘土の干支の寅作り、街探検&ミカン狩り、プリザーブドフラワーのコサージュ作りと感染対策に配慮しつつ、地元企業との関わりを持ちながら、季節を取り入れた企画を年6回実現しました。

昨年度は、女性部とフレミズとの交流があまりできませんでした。今年度はお互いの活動に参加し合いながら、より一層JAしまねやすぎ女性部の“つながり”を大切に活動していきます。



一所懸命青年連盟

JAしまねくにびき青年連盟

JA YOUTH

おおにし たかひろ
大西 貴広さん



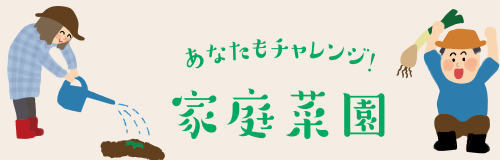
地産地消に取り組み、
農業を通して、
地域に
貢献していきたい

JAしまねくにびき青年連盟（以下、農青連）に加入している大西貴広さん（41）。松江市浜佐田町で水稻や野菜を栽培する農業生産法人に勤務しています。大学卒業後は他産業の事務員として働く一方、自然と触れ合える仕事に興味を持っていた大西さん。退職を機に農業体験として研修を受け、代表からの誘いもあり現在勤めている法人への就職を決意。現在では経営の中でも欠かせない存在となっています。

勤務先の法人は市内の産直市場にも数多く出荷し好評を得ています。大西さんは「農産物は新鮮さに敵うものはない。消費者や仲卸などバイヤーの要望に応えられ、沢山の農産物を販売できたときにやりがいを感じる。ぜひ、産直市場で我々農業者が丹精込めた品を手にとってほしい」と産直への強い想いを語ります。

農青連へは視野を広げた方がよいとアドバイスを受け、平成23年に入会。「同じ農業者がこんなにいるのか。全国では盟友がレベルの高いことに取り組んでいる」と刺激を受けたそうです。また委員を務めるなどの経験も現在の農業での活躍に繋がっています。

大西さんは「農業は異常気象など予想しないことが起き、その対応に苦勞するが、今後も消費者などの期待に応え、満足していただけるよう、よいものを作り続けていきたい」と抱負を語りました。



チンゲンサイ

園芸研究家 成松 次郎

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

シャキシャキとした歯触りを楽しむ

チンゲンサイ（青梗菜）は代表的な中国野菜で、ビタミンやミネラルを豊富に含みます。日本の野菜では「体菜」に似ています。中間地では冬を除き、春から秋まで栽培ができます。

品種

「青帝」(サカタのタネ)、「ニイハオ新1号」(渡辺農事)などがあり、「長陽」(タキイ種苗)、「夏賞味」(武蔵野種苗園)は、暑さに強い夏向きの品種です。「シャオパオ」(サカタのタネ)は、小さいので丸ごと料理に使えます。

畑の準備

種まきの2週間前までに1平方m当たり苦土石灰100gをまき、酸度を矯正しておきます。1週間前までに堆肥1kgと化成肥料(NPK各成分10%)100gを施し、土とよく混ぜておきます(図1)。次に、幅1m程度、高さ5cm程度の栽培床を作ります。

種まき

一般にはじかまきします。高温期の春夏まきでは条間20cm、株間20cm、秋まきでは条間15cm、株間15cmに1カ所4、5粒を点まきします(図2)。発芽まで土が乾かない

程度に灌水(かんすい)をし、発芽後は土が乾いたら水をたっぷり与えます。なお、ポリマルチを使うと、生育の促進に加え、土が葉の間に入るのを防ぐ効果があります。苗作りをするには、小型ポットや連結ポットで本葉3、4枚の苗に仕立てます(図3)。種まき(植え付け)後は防虫ネットでトンネルを作り、害虫から保護します。また、べたがけは発芽促進と害虫の防止になるため、1カ月程度被覆するのも良いでしょう。

間引き

1回目は発芽そろい後、込み合っている株を除き、2回目は本葉2、3枚の頃に2本、3回目は本葉5、6枚で1本にします(図4)。

病害虫防除

基本は防虫ネットで害虫防除をしますが、農薬では、アブラムシには粘着くん液剤など、アオムシ、ヨトウムシにはトアロー水和剤

CTなどのBT剤を使用します。長雨のときは、べと病や白さび病が発生しやすいので、株間を少し広めに取ります。

収穫

草丈15~20cmくらい、尻が張り始めた頃に、地際から切り取って収穫を始めます(図5)。

図3 苗作り



図4 間引き

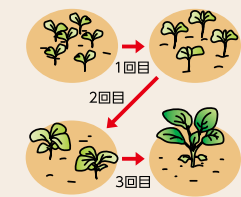
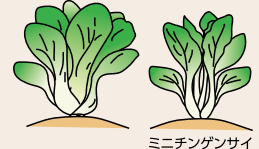


図5 収穫



栽培カレンダー

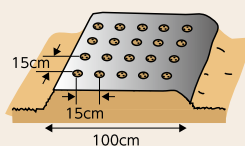
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
冷涼地				春まき	●	■		秋まき	●	■		
中間地			春まき	●	■			秋まき	●	■		
暖地	春まき	●	■					秋まき	●	■		

● 種まき ■ 生育 ■ 収穫

図1 畑の準備



図2 種まき(秋まき)



《金融部より》



J A等の職員を名乗り、訪問や電話で、お客さまのキャッシュカードを預かったり、暗証番号等を聞きだす、さらには現金を引出す事件が発生しています。詐欺被害にあわないためにご注意ください。

- ・暗証番号は、他人に知られないように管理して下さい。
- ・暗証番号等を聞き出そうとする電話等には一切答えない下さい。

(6月22日開催)【協議事項】

- ①令和4年度J Aしまね飼料・肥料高騰対策(案)について
- ②J Aしまね肥育センターの今後の方向について

③職制規程の一部改正について

④第8事業年度業務報告書について

⑤飼料・肥料等生産資材価格高騰対策に関する特別決議について

(6月26日開催)【協議事項】

- ①役付理事の選任について
- ②代表理事の選任について
- ③特定理事の選任について
- ④常務理事の職務代理順位について
- ⑤常務理事の担当業務の決定について
- ⑥理事の個別役員報酬額の決定について

⑦執行役員の選任について

⑧執行役員の個別報酬額の決定について

⑨退任役員に対する退職慰労金の支給について

⑩系統団体および関連団体等への役員就任について

⑪役員賠償責任保険への加入について

⑫専門委員会の委員選任について

出雲地区本部 総代説明会開催



J Aしまね第8回通常総代会の開催に先立ち、出雲地区本部では6月13日から、5ブロック3会場で出雲地区本部総代説明会を開催しました。

岡田本部長（6月13日時点）より、令和3年度の管内農畜産物の振興への取り組み状況やJ Aを取り巻く環境の変化について説明しました。

石川組合長はじめ、本店役職員も出席し、令和3年度事業報告、令和4年度事業計画の設定などについて事前説明、質疑応答が行われました。

出雲地区本部における当期剰余金は2億76百万円。令和4年度は2億55百万円を計画しています。

※当地区本部の事業概要、事業計画についてはしまねびより7月号に掲載しております。

出雲地区本部長退任のごあいさつ



前常務理事本部長
岡田 達文

この度の役員改選により、任期満了にて出雲地区本部常務理事本部長を退任いたしました。在任中は組合員の皆様をはじめ行政機関ならびに市場関係者の皆様には、格別のご指導・ご支援を賜りましたこと衷心より御礼申し上げます。

顧みますと、J AいずもとJ Aしまねの常勤役員として平成18年から通算16年間、農業振興と事業改革に邁進してまいりました。特にリース事業は、新規就農者確保の役割を果たしたのと思っております。しかし、昨今の米価下落と肥料・飼料等の価格高騰は、離農を招くのではないかと危惧しております。

このような中、今年度から店舗再編という苦渋の決断をし、経営基盤強化と農業者支援維持の両立を図り「持続可能な農業の実現」を目指すこととなりました。この決断が、情勢の変化に対応した組合員に寄り添う新たな事業体制確立により自己改革実現と組合員、利用者、役職員の幸せな暮らしの実現に繋がり、協同組合運動がますます発展しますことをご祈念し退任のご挨拶とさせていただきます。

出雲地区本部新役員就任のごあいさつ



常務理事本部長
ちんべ まこと
珍部 誠

この度の役員改選により、岡田前本部長の後を受けて、出雲地区本部の常務理事本部長に就任いたしました。出雲地区本部の伝統と功績をしっかり受け継ぎながら、健全経営に努め、これまで以上に組合員・地域の皆さまに必要とされるJ Aを目指して、日々邁進して参りますので、よろしくお願いいたします。

さて、J Aしまねは平成27年3月に誕生し、早いもので第9事業年度を迎えます。本年は、「第3次中期経営計画」、「第3次農業戦略実践3カ年営農計画」がスタートする重要な年となります。

農業・J Aを取り巻く環境は、人口減少や担い手不足などにより、農業生産基盤が脆弱化していることに加え、マイナス金利政策や競争激化による事業収益の減少など、経営基盤の弱体化や事業継続の危機に直面しています。

こうした危機を打破し、組合員の負託に応えていくためには、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を柱とした『不断の自己改革の実践』と店舗再編や事業改革による『抜本的な経営改革』が不可欠です。

J Aしまねの目指すべき10年後の姿を実現するため、『持続可能な農業の実現』、『豊かで暮らしやすい地域共生社会の実現』、『協同組合としての役割発揮』の3つをスローガンに掲げ、『持続可能な経営基盤の確立』を大命題に、役職員一丸となって取り組んで参ります。

今後も組合員・地域の皆さまとの対話を大切にしながら、農業振興や地域活性化を主眼に、地域になくてはならないJ Aを目指して、役割発揮に努めて参ります。今後とも、より一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



常務理事副本部長
さかもと みちる
坂本 満

この度の役員改選により、出雲地区本部の常務理事副本部長に就任いたしました。主には営農・信用・共済の3部門を担当し、微力非才ではございますが、本部長を補佐しながら事業運営に誠心誠意全力で取り組んで参ります。

経営環境は厳しい情勢ではありますが、総合事業を営むJ Aとして組合員をはじめ地域の皆様のために、経営基盤の確立・強化に努め、持続可能な地域農業の実現を目指して農業協同組合運動を展開していく所存です。

組合員の皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

非常勤理事



高野 智子



山本 直樹



鎌田 英男



小村 伸治



藤江 美由紀

地区本部運営委員

中部ブロック



金山 正和



鐘推 義憲



万代 和好



吾郷 道夫



原 郁夫



矢田 仁志



園山 雅敏



柳楽 愛子

東部ブロック



立石 行雄



渡部 靖司



松浦 孝治



原 広信



福田 賢治



土江 弥生

西部ブロック



石橋 貢



松本 尚幸



横田 敦行



藤間 一正



足立 勝司



日野美枝子

河南ブロック



吉井 忠夫



神田 真里



大野 定利



立脇 渉



須谷 純子

南部ブロック



坂根 秀樹



今岡 健治



高野 正次



大矢 祐美

全体枠



原 浄司

田んぼで治水 田んぼダム取り組み始まる

7月21日、出雲市大津町の圃場で「田んぼダム」の実証圃の展示会が開催されました。

当日は地元選出の県議会議員をはじめ出雲市の関係者約40人が参加し圃場の見学や、田んぼダムが果たす役割についての説明を受けました。この取り組みは出雲市農政会議大津支部が主催で、地元の農家が参加する大津「田んぼダム」推進協議会の協力により実現しました。田んぼダムは、水田の多面的機能を活用した取り組みの一つで、排水柵に堰板をはめ込み一時的に田んぼに水をためて、板の切込から少しずつ排水することで、大雨による河川の増水に伴う洪水被害を軽減し、防災・減災の効果が期待できます。全国では既に新潟県や福井県等で取り組まれており、島根県内では初の取り組みです。

同協議会の代表である杉原治さんは「大津



堰板設置時の水量



堰板未設置時の水量



田んぼダムの仕組みを説明

町の水田約20haのうち16haで協力をいただき実施させてもらっています。今後は行政などへ働きかけ、全市に広げていきたい。課題としては、農家の負担となる為、取り組みに対する理解と協力を得る事です」と話しました。

なお、堰板を設置している圃場には「所有者」「面積」「5cm水位時の貯水量」の立て札があり、協力者が一目でわかるようになっています。

シャインマスカット

目合わせ会

7月18日、荒茅ぶどう集荷所でシャインマスカットの目合わせ会が開催されました。冒頭、JAしまね出雲ぶどう部会の石橋部会長は「島根のシャインマスカットは糖度の基準もしっかり守られており市場からの評価も高く有利販売できている」とあいさつしました。

当日は、生産者や関係者約100名が参加。市場の状況や病害虫発生時の連絡先などを説明。同部会の前島大粒系部長は「コロナ感染症に気をつけて出荷規格をしっかり守って食味がよく、見栄えのいいものを出荷していただきたい」と話し、令和4年度産シャインマスカットの規格について再確認をしました。



検査員から説明を受ける生産者



あいさつする坂本副本部長

また、目合わせ会に先立ち坂本副本部長が「6月の総代会で役員体制も変わり、改めてぶどうの販売に力を注いでいきます。皆さんも一房でも多く出荷いただき、今年が一番いい年にしていただきたい」と激励しました。

令和4年度産シャインマスカットの出荷は10月下旬まで続き、出雲地区本部管内で200tの出荷、販売金額4億90百万を計画しています。

農青連大社支部

施設にぶどう贈呈

J Aしまね出雲青年連盟大社支部は6月26日、地元の高齢者福祉施設の利用者に特産ぶどう「デラウェア」を贈りました。地元の特産を食べて元気に過ごしてもらおうと毎年実施しており、今年も5施設に、合わせて17箱（2キログラム）を贈りました。

支部の部員が手分けをして各施設を訪問し、特別養護老人ホームいなさ園を訪れた日野友喜支部長は「今年も天候にも恵まれ質の良いぶどうができました。特産のデラウェアを食べ、健康に過ごしてください」と手渡しました。



デラウェアを手渡し日野支部長

長浜園地区

農地整備事業始まる

7月22日、長浜コミュニティセンターで関係者約40人が参加し「長浜園地区農地中間管理機構関連農地整備事業」の起工式が行われました。長浜園地区環境整備推進協議会の春日紀元会長は「平成28年に協議会を発足し、関係各所の協力により今日を迎えることができたことに感謝申しあげたい」とあいさつしました。

同事業は、地権者170名、受益面積48・4ha、総事業費12億84百万円。令和3年度～8年度にかけ農地の大区画化、暗渠排水による排水改良などを行い、担い手への農地集積・集団化を図り、積極的な高収益作物への取り組みを実現し競争力のある持続可能な農業への転換を図ることを目的としています。



あいさつする春日会長

多伎いちじく生産部会

ポスター作成&

スローガン決まる

多伎いちじく生産部会は、多伎いちじくの知名度向上に向け、販売促進用のポスターを作成しました。また、部会の取り組みのPRやモチベーションアップを目的に、外勤日を利用し、スローガンを出雲地区本部管内の組合員より募集しました。選考の結果佐田町の大谷百合子さんの「潮風と農家の心で甘さ増す、多伎のいちじくみんなに届け！」に決定しました。

立脇渉部会長は「今まで店頭用ポスターが無く市場関係者等から要望もあり今回作成した。しっかりと多伎いちじくを再認識してもらい販売額を押し上げたい。スローガンについては、156通の応募がありどれも素晴らしい作品で選考が難しかったが、もっともアピールできるものを選ぶことができました」と話しました。



出来上がったポスターと立脇部会長(左)と今岡職員(右)

船津営農組合野菜部

かぼちゃ栽培で収入アップ

船津営農組合野菜部（部長・榎原久美子さん）が昨年より栽培を始めたかぼちゃを収穫しました。同部は船津営農組合に参加する女性3人で結成され、営農組合内の野菜の栽培に携わっています。

部長の榎原久美子さんは「今年は120個310kg（昨年36個69・5kg）収穫しました。暑い中の受粉作業は大変でしたが、特別な機械が不要でJ Aの指導体制もしっかりしているので安心して栽培できました。今後は管理しきれない畑を活用し耕作放棄地対策をしていきたいです」と話しました。

今回収穫したかぼちゃの品種はくり大将。全国65社の生協・量販店に販売網を持つMVM商事や全農アグリへの出荷が決まっており、品質によって買い取り価格も決まっているため安定した収入を見込めます。



立派なかぼちゃを笑顔で収穫



JAしまね出雲ぶどう部会

とやま まりこ

戸山 眞梨子さん
(40)

—シャインマスカット—

栽培面積

シャインマスカット

18a

出雲市大社町で3人の子どもを育てながら、リースハウス2棟でシャインマスカットを生産する戸山眞梨子さん。昨年1年間は、農林大学校へ通いながら現在のハウスで実習を兼ねて栽培管理を手掛け、今年の3月に本格的に就農しました。

ぶどうの栽培を決意

もともと農業に興味があり、地元の農林高校から農林大学校へ進学し、在学中は野菜を専攻していました。子育てが一段落して自分の時間が作れるようになった時、地元のぶどう農家で出荷作業の手伝いをしていく中で、出荷までの過程に興味を持ち、次第にぶどう栽培を通年でしてみたいという気持ちになりました。栽培を始めるにあたり、やるならとことんやるうという精神で、農林大学校で1年間ぶどう栽培について再度勉強しなおし、様々な品種がある中で、研修や実習などを通じてサポート体制が充実しているという点、自分の性格に合っているという点でシャインマスカットに決めました。

消費者から生産者へ

店頭で並んでいる商品を作る立場に変わり、買ってもらった相手の喜ぶ顔を思い浮かべながらひとつずつ思いを込めてつくるようになりました。また、自分が手掛けたシャインマスカットが大きくなっていくのを見せること



で、子どもたちに商品になるまでの大変さだけでなく、出来上がっていく楽しさも教えることができるようになりました。

家族とともに

栽培をするうえで、子どもたちが気軽にぶどう園に入ってこられるように農機具などの整理整頓を徹底しているため、手伝いをたくさんしてくれるのが嬉しいです。

最後に、「シャインマスカットをはじめ、農畜産物はたくさんの方の手がかかって店頭に並ぶので、その過程にも注目してもらいたいもの食べる感動を味わってほしいです」とメッセージをいただきました。

出雲の旬レシピ



色どり鮮やかに仕上げました。

シャインマスカットサラダ

〈材料〉[2人分]

- シャインマスカット 5粒
- レタス …… お好みで
- モッツアレラチーズ… 30g
- ミニトマト …… 3個
- 生ハム …… お好みで
- オリーブオイル、ブラックペッパー

〈作り方〉

- ① シャインマスカットとミニトマトは洗って半分に切る。レタスは洗って、食べやすい大きさにする。
- ② 材料をすべて皿に盛り付け、オリーブオイルとブラックペッパーで味を付けたら完成♪



お子様でも手軽に作れて夏休みの
おやつにも最適♪

シャインマスカットサンド

〈材料〉[2人分]

- 食パン(8枚切り) … 4枚
- シャインマスカット … 6個
- 生クリーム …… 100g
- クリームチーズ …… 50g
- 砂糖 …… 10g

〈作り方〉

- ① 食パンは耳を切り落とす。
- ② 耐熱ボウルにクリームチーズを入れ、ラップをして600Wの電子レンジで20秒温め、ヘラでなめらかになるまで練る。
- ③ 別のボウルに生クリームと砂糖を入れ、しっかりと泡立てる。
- ④ ②の中に③のクリームを1/3加えてよく混ぜたら、残りのクリームも加えてさらに混ぜる。
- ⑤ 長めに切ったラップの上に①の食パンのをせ、④のクリームを薄くぬって、洗ったシャインマスカットを3個並べる。さらにその上にクリーム、食パンの順でのせる。これを計2個作る。
- ⑥ ラップでしっかり包んで、冷蔵庫で30分程度冷やし、シャインマスカットが半分になるように切ったら出来上がり♪

今月の食材は

「シャイン
マスカット」

JAしまね出雲地区本部管内でのシャインマスカット栽培は、平成17年から試験的に始まりました。現在は生産者176人、栽培面積約31ヘクタールで取り組んでおり、デラウェアに次ぐ新たな特産として注目を集めるようです。

今年産も、糖度18度以上の甘くておいしいシャインマスカットが販売されています。今年度JAしまね出雲地区本部では、シャインマスカットの出荷量200トン、販売金額4億90百万円を計画しています。

いずも食材の日

来月9月の食材は

「梨」です！

※取り扱う食材は誌面の都合で変更になる場合があります。



サークル紹介

出雲女性部川跡支部
「銭太鼓サークル」

代表 園山 富美子さん

出雲女性部川跡支部の「銭太鼓サークル」は設立から20年以上経つ歴史あるサークルです。銭太鼓をしたい、してみたいメンバーが集まり、現在8人で毎月第1、3木曜日に川跡支店の2階和室で練習しています。銭太鼓や笠踊りは、曲に合わせて振り付けを覚えることで頭の体操にもなり、リズム感も身につきます。また、全身を使って表現するので適度な運動にもなり、柔軟性を養うこともできます。

活動は老人施設への慰問をはじめ、地区の文化祭等で発表、ボランティアで指導者としてコミュニティセンター主催のチャレンジくらぶでの小学生へ指導など多岐にわたります。過去には松江の鑿行列に参加したこともあり、コロナ禍以前は、毎年支店の農業祭で銭太鼓を披露し

オープニングに華をそえていました。

練習の合間に「家の光」を参考に手軽にできる記事を楽しく話し合いながら実践したり、情報交換したりすることも楽しみの一つです。

今後は、健康に注意しながら、活動発表などを通してたくさんの方に銭太鼓に興味を持ってもらうこと、次世代のメンバーを迎え賑やかなサークルになることを目標として活動していきたいと思えます。



いずもJA女子大学

いずもJA女子大有志による 調理実習

7月14日、ふれあいの家^縁で園山幸美さんを講師に、第6期いずもJA女子大学生有志による調理実習を行いました。4人ずつの2班に分かれ、なすのかば焼き、うどん入りハンバーグ、おからのガトーショコラ等7品を作りました。品数はたくさんでしたがいずもも簡単な工程で作れるため一時間半で完成しました。

女子大生からは「野菜をたくさん使用し、ヘルシーで夏にぴったりなので家庭でも作りたい」などの感想がががりました。調理実習後は9月に控えた卒業に向け、卒業制作や卒業アルバムについて話し合いました。



完成した料理

いずもJA
シニア女子大学 ～みずき～

第10回講座「美しいペン字講座」

JAしまね出雲女性部は、7月27日に第10回講座「美しいペン字講座」を開催しました。当日は、松本千秋さん（山陰中央新報社文化センター専任・公財独立書人団審査会員）を講師に筆ペンを持ち方、正しい姿勢や「永字八法」（「永」には八つの基本点画がすべて含まれている）について講義を受け、お手本を参考に普段よく使用する「御祝」や「香典」、自分の名前などを練習しました。

受講生からは「バランスを考えながら書いていくのが難しかった。普段字を書かないことが多いので、真剣に毛筆・筆ペンを教えてもらって良かった。」などの感想が上りました。



真剣に取り組む受講生



令和4年度 出雲女性部・やすらぎ会共同企画

「フードドライブ」

～生活にお困りの方を「食」で応援!!～

JAしまね出雲女性部とやすらぎ会は、令和4年度の活動として「フードドライブ」に取り組んでいます。今回、出雲市社会福祉協議会が実施された「食で応援!」フードドライブ緊急企画第5弾(7月16日実施)に併せて、7月4日からJA各支店窓口に収集箱を設置し、部員・会員の皆さんに呼びかけました。

地域の方やJA職員の皆さんにもご協力いただき、食料品や日用品、そして最終日には新鮮な野菜も沢山集まりました。ご寄付いただいた方々に感謝し、必要とされる方々の元へ届きますように…と願いを込めて社会福祉協議会の方にお渡ししました。

次回は冬頃の開催を予定しており、引き続きこの取り組みへ協力していきます。

東 部



河 南



中 部



西 部



南 部



出雲女性部・やすらぎ会で行うフードドライブとは…

家庭で食べきれない食品や食べられるのに廃棄対象になってしまう食品、日用品などを出雲市社会福祉協議会と協力し、いま生活に困窮する状況にある方に届ける活動です。家庭での「食品ロス」削減に向けた取り組みは、わたしたちの目指すSDGsの目標達成につながっていきます!!



出雲市農政会議だより

令和4年8月20日

発行元：出雲市農政会議(出雲市今市町106番地1 JAしまね出雲地区本部 営農企画課内)
発行責任者：事務局長 山根 康太

No.101

【活動内容報告】

○第26回参議院議員通常選挙に係る支援活動について

7月10日に実施された第26回参議院議員通常選挙につきまして、全国比例区は藤木しんや候補、鳥取・島根選挙区は青木一彦候補を、それぞれ農政会議推薦候補として支援活動に取り組んで参りました。お蔭様をもちまして、両候補とも無事当選を果たすことができました。地域の皆様におかれましても、多大なるご支援とご協力を賜りましたことに対し、厚くお礼申し上げます。

○出雲市農政懇談会の開催

8月4日、令和4年度出雲市農政懇談会をラピタ本店で開催しました。当日は、出雲市農政会議、出雲市議会農政議員連盟、JAしまね出雲地区本部から、総勢93名が参加しました。懇談会は白根会長の挨拶で始まり、農政会議各支部および各生産部会等からの要望事項を、『令和5年度出雲市農業振興施策確立に関する要望事項』として8項目にまとめ、各項目に対する現状の問題点の報告や要望に対する思いなど熱心な意見交換を行いました。



白根出雲市農政会議会長



寺本出雲市農政議員連盟会長



萬代出雲市議会議長

JALしまね 出雲地区本部 『JAカード』特設ブースの設置

開催日時 令和4年8月22日(月)・23日(火)
AM9:30~PM12:00

開催会場 ラピタ本店

当日、JAカード入会申込みのご予約をいただいた方全員に
素敵な粗品をプレゼント!

今ならもれなく
ご入会いただいた方に **JAカード新規ご入会特典があります!!**

詳しくはお近くのJAしまね各支店窓口へお問い合わせください。



©よりぞう

JAカードのお得な話

一般カード
なら 初年度
年会費 **無料!!**

①②③のいずれかに該当すれば...

次年度
年会費も **無料!!**

①当年度の本カードのショッピング利用代金合計額が12万円以上の場合
②電気利用料金のお支払いに本カードを登録し当年度にお支払いした場合
③携帯電話利用料金のお支払いに本カードを登録し当年度にお支払いした場合

①②③のいずれかに該当した場合、本人会員・家族会員の次年度年会費は無料です。
※詳しくはお近くのJAしまね各支店窓口までお問い合わせください。

※JAゴールドカードは、年会費無料の対象外です。詳細については本カード会員規約をご確認ください。

新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しておりますので、ぜひお気軽にご来場ください。

ふれあい店体制整備のお知らせ

平素より当組合の事業活動・運営に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
当地区本部では、人口減少・少子高齢化等厳しい経営環境にあるなか、長年お引き立てをいただき営業を続けて参りました下記店舗を、無人化する運びとなりました。

長年にわたるご厚情に心から感謝を申し上げますと共に、皆様のご期待にお応えできるよう一層業務に精励する覚悟でございます。何卒ご理解いただき、引き続きJAしまね出雲地区本部をご利用いただきますようお願い申し上げます。

記

■無人化店舗……古志出張所・佐香店・北浜店・田儀店・久村店
日御碕店・東須佐店・窪田店

■実施日……令和4年9月1日(木)

■その他……ATM コーナー・会議室等は、引き続きご利用いただけます。
※会議室等をご利用の際は、近隣店舗(母店)へご連絡ください。

組合員大会中止に伴う 事業概況等の映像と資料についてのご案内

地区別組合員大会における中部・東部・西部・河南・南部ブロックについて、本来は役職員が会場に出かけ、皆様のご意見を頂戴するところでございますが、新型コロナウイルス感染症の拡大により止むなく開催を中止させていただきました。

つきましては、組合員大会で放映予定でした事業概況等の映像と組合員大会資料をJAしまね出雲地区本部のホームページに掲載させていただいております。ぜひご覧ください。

組合員大会
資料と動画は
こちらから



<https://ja-shimane.jp/izumo/2022/07/3724/>

店舗再編
資料動画は
こちらから



<https://ja-shimane.jp/izumo/2022/07/3715/index.html>

お問合せ JAしまね出雲地区本部 企画管理課

電話 0853-21-6007

ふれあい号予約連絡先変更のお知らせ

日頃よりふれあい号をご利用いただき誠にありがとうございます。

令和4年9月より、一部ふれあい店の無人化にともない、ふれあい号の予約連絡先を以下の通り変更させていただきます。

コースに変更はありませんがご予約をされる際はご注意くださいようお願い申し上げます。

変更前(8月31日まで)		変更後(9月1日から)
佐香店	→	平田中央支店 ☎63-3650
北浜店	→	西田支店 ☎63-3653
田儀店・久村店	→	多伎支店 ☎86-2311
日御碕店	→	大社支店 ☎53-5555

お問い合わせ先：ふれあい福祉課 (☎21-6013)

みどりの郷 湖陵からのお知らせ

平成30年4月から移転の為温泉を中止しておりましたが、利用者様からのご要望が多く寄せられたため、令和3年12月に工事を開始し、令和4年1月から再開いたしました。出雲市内でも、数少ない温泉のあるデイサービスです。

お気軽にお問い合わせください。

成分 泉質 ナトリウムー塩化物泉
(高張性弱アルカリ性温泉)
泉温 源泉35.8℃

浴用適応症 神経痛、筋肉痛、関節痛、
五十肩、運動麻痺、
関節のこわばり



JAいずも福祉会 本部事務局 電話：0853-31-4080
みどりの郷 湖陵 電話：0853-43-3930

わたしの輝く場所が、出雲にある
第7期いずもJA女子大学

ご縁に感謝…

新たな仲間とともに学ぶ2年間。一緒に出雲の魅力を学んでみませんか？

- **入学式** 令和4年10月12日(水) 午前9:00より
- **受講期間** 令和4年10月12日～令和6年9月11日
- **受講料** 20,000円(材料費込み)
※1年次、2年次にそれぞれ10,000円を徴収いたします
- **受講対象者** JAしまね出雲地区本部管内在住または勤務される20～40歳の女性の方
- **募集定員** 30名(先着順)
- **託児** あり(お子様1人1回あたり300円 傷害共済掛金含む)
- **卒業資格** 2年間で25単位以上履修
- **その他** ◇JAの組合員・女性部にご加入いただきます ※入学式当日は手続きする事が可能です
 ◇聴講制度あり(1講座あたり1,000円)
- **カリキュラム** 下記をご覧ください ※状況によっては、講座内容・日程・講師・会場等変更になる場合がございます

7期生
募集中!

- ☆ **申込方法** ①～③のいずれかの方法でお申込みください
 - ①右横のQRコードを読み込み、応募フォームからのお申込み
 - ②申込書をJAしまね出雲地区本部各支店窓口または事務局へご提出
※申込書は、各支店窓口等で配布しています
 - ③FAXでのお申込み

☆ **応募〆切** 令和4年9月15日(木)必着
 ☆ **お問合せ** 【いずもJA女子大学事務局】
 JAしまね出雲地区本部 企画総務部 ふれあい福祉課
 TEL:0853-21-6013 FAX:0853-21-6015



↑応募フォーム
QRコードはこちら

第7期いずもJA女子大学カリキュラム

(令和4年10月～令和6年9月)

1年次			2年次		
日時	講座・テーマ	内容	日時	講座・テーマ	内容
10月12日(水) 9:00～12:00	入学式 なるほどJA講座 入学記念授業	JAってどんなことをするの?を分かりやすく解説。また元力士から教わる健康的な減量方法、人との関わりを学びます。	11月3日(金・祝) 9:30～13:00	女子大生ショップ開店! 農業まつり出店参加	女子大オリジナルショップ開店♪女子大米でできた米粉を使って、米粉のお菓子を販売します。
11月下旬	パワー全開 笑顔満開の 女性部運動会	JAしまね出雲女性部運動会に女子大生チームとして参加します。	12月13日(水) 10:00～15:00	大人気の女性部活動 ハム作り体験	JAしまね出雲女性部に代々伝わるハム作りを体験します。
R5年11月11日(水) 10:00～12:00	人生まだまだこれから! マネープラン講座	ご自身のライフプランに合わせて、人生のマネープランを考えてみましょう。	R6年1月16日(火) 10:00～12:30	手作りの味を知ろう こんにやく作り体験	こんにやくを手をつかってこんにやくを作りましょう。空き時間には、簡単なお菓子を作ります。
2月中旬	おとなの社会科見学part1 いちご狩り	植物工場を見学後、「ストロベリーランド」にて、いちご狩りを体験します。	2月下旬	みんなでエンジョイ!② 女性部まつり参加	いよいよ本番です。昨年8月に練習した成果を発揮しましょう♪
3月8日(水) 10:00～12:00	手軽に挑戦できる! 苔玉作り	お気に入りの植物をつかい、苔玉を作ってみましょう。	4月17日(水) 9:30～12:00	おとなの社会科見学part2 しいたけ収穫体験	出雲の特産である菌床しいたけを収穫します。その後、菌床製造施設やパッキングセンターを見学します。
4月12日(水) 10:00～12:00	身近なところから始めよう 整理・収納セミナー	暮らしやすいとはなんだろう…。身のまわりを見直し、自分らしい暮らしを見つけてみましょう。	5月8日(水) 9:30～12:00	文字の魅力新発見! 筆文字&パステルアート講座	女子大OGによる筆文字アートとパステルアートに挑戦します。
5月下旬 9:30～13:00	美味しいお米が出来ますように 女子大米を作ろう 田植え編	女子大専用の田んぼにてきぬむすめを手植えをします。	6月12日(水) 10:00～12:00	お口の中からキレイに 口腔ケア講座	歯を健康に保つ方法や歯みがきの正しい方法を学びます。
7月12日(水) 10:00～13:00	農業まつり出店に向けて 米粉を使ったお菓子作り	農業まつりに向けて、フレスコ考察レシピをもとに米粉を使ったお菓子作りに挑戦します。	7月10日(水) 10:00～12:00	写真の楽しさ発見 スマホカメラ活用術&写真整理	いつもの写真をもっと魅力的に撮れるようになるコツを学びます。また、卒業に向けた記念品作りに取り組みます。
8月10日(水) 10:00～12:00	みんなでエンジョイ!① よさこい体験	女性部まつりに向けて、よさこいにチャレンジしましょう♪	8月10日(水) 10:00～13:00	出雲の食材を5感で味わおう 和食講座	出雲の食材を使い、家庭で役立つ調理方法を学びます。
9月下旬 9:30～13:00	実りの秋がやってきた 女子大米を作ろう 稲刈り編	5月に植えた稲をいよいよ収穫します。鎌による稲刈りを行います。	9月11日(水) 9:30～12:00	新たな旅立ちにカンバイ! 卒業式・卒業記念講演	いよいよ卒業です。2年間の学びを振り返ります。そして、これからの自分のビジョンを立てましょう。





出雲市大社町

よしご たかひろ
吉廻 貴浩さん (34歳)

みわこ
美和子さん (34歳)

夫婦で地域に密着

出雲市大社町の吉廻貴浩さん美和子さんご夫婦。貴浩さんは理容師、隠岐出身の美和子さんは美容師の資格を持ち、昨年1月にご夫婦で貴浩さんの地元へヘアサロンをオープンしました。

アウトドア派で音楽(バンド)が趣味の貴浩さんは「子どもたちが夏休みに入ったので海水浴や様々な経験をさせたいです。また、最近、地元の大学生と一緒にライブをしてエネルギーをたくさんもらいました。今は狩猟免許の取得に興味があります」と話し、美和子さんは、「出身地の隠岐と雰囲気似ていて、すぐに馴染むことができました。今年買った組み立て式プールで遊ぶ子どもたちの笑顔に癒され、3人仲良く遊ぶ姿に姉弟がいて良かったなと思います」と話していただきました。

今後について、貴浩さんは「理容美容の伝統(顔そりや着物の着付けなど)を守りつつ地域に寄り添ったどんな方にもやさしいお店にしたい。『容姿を整える』ことでお客様の人生をより豊かにし、ご縁を結ぶお店を目指します」と、美和子さんは「今年から着物の着付けもできるようになりました。皆さんとのコミュニケーションを大切にして、地域のお役に立てるよう頑張ります」とメッセージをいただきました。



健康ライフかわら版

歯と口の健康は全身の健康につながります



出雲圏域では50代以上の約7割が進行した歯周病にかかっています。

歯周病は歯を失う原因の第1位であり、歯周病により歯が失われると、食事が偏り、栄養状態の悪化や筋力低下につながることもあります。また、脳血管疾患・心疾患や糖尿病、認知症など様々な病気とも関連していると言われています。

かかりつけ歯科医を持ち、定期的な歯科健診を受けることは、全身の健康を守るためにも重要です。

★
第一の
予防

規則正しい生活と栄養バランスのとれた食事をしましょう。
喫煙も歯周病のリスクの1つです。禁煙にもチャレンジしてみましょう。

★★
第二の
予防

毎食後、正しい方法で鏡を見ながら歯みがきしましょう。
歯間ブラシやデンタルフロスも使いながら、歯ブラシだけでは届きにくい隙間もきれいにしましょう。

★★★
第三の
予防

歯周病は自覚症状がないまま進行することが多いです。
自覚症状がなくても、少なくとも半年に1回は、かかりつけ歯科で健診やブラッシング指導を受けましょう。



セルフケア

食後の歯磨き
生活習慣改善



歯科医院でのケア

定期的な歯科健診
歯石除去等

★歯と口の健康を保つには、日頃自身で行う「セルフケア」と歯科医院での「プロフェッショナルケア」の両方が大切です

お問い合わせ先 出雲保健所 健康増進課 TEL 21-8785

おたより広場

読者のみなさんからの投稿コーナーです。最近あった「楽しかったこと」「最近思うこと」「感動したこと」…ぜひお聞かせください。写真や絵手紙・イラストも大募集!!

〒693-8585
出雲市今市町106番地1
JAしまね出雲地区本部内
「広報誌JAしまねびより」編集係 宛
✉メールでの投稿も大歓迎!
izumokouhou.izm@ja-shimane.gr.jp

● 出雲和牛は、どんな料理にも使っても美味しいですよ。私はよく牛肉とナスの炒め煮を作りますが、旬レシピの出雲和牛とズッキーニの炒め物も味がしみ込んでとても美味しかったです。

(東神西町 R・Fさん)

JA:旬レシピ参考にしていただきありがとうございます。ズッキーニはクセも少なく出雲和牛の旨味をしっかりと感じる事ができますね。

● “畜産会の期待の星”を読ませて

いただきました。孫が動物好きで出雲農林高校に「行こう!」と言いくよく連れて行きます。生徒さんが快く挨拶してくれ、学生さんも動物が好きでこの学校を選んだのだと思いました。

(神門町 K・Aさん)

JA:私も休日に子どもたちをよく連れて行きます。近場に動物と気軽に触れ合える場所があるって素晴らしいですよ。生徒さんも礼儀正しく挨拶してくれて気持ちいいですね。

● 最近は野菜も年中買えるようになり「旬の味」を意識せずに料理をしていましたが、子どもの食事を考えるようになってから「旬」や「地元野菜」「地産地消」を意識するようになりました。生産者の皆様のおかげで今日もうちの子どもたちはもりもり食べて元気いっぱいです。

(大社町 Y・Tさん)

JA:私も地元農家の方々を応援す

る意味も込めて地元で生産された安全・安心の農畜産物を選ぶようにしています。暑さが厳しくなりますが子どもさんたちがたくさん食べて、夏バテ知らずに元気に過ごしてほしいものです。



(塩冶有原町 矢田信美さん)

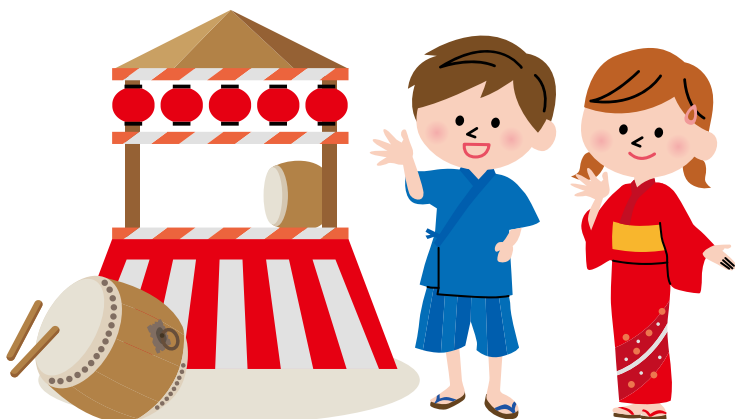
JA:みずみずしさが伝わってくる絵手紙をありがとうございます。酢の物に浅漬け等きゅうりはレシピがたくさんありますよね。浅漬けは塩分という点で熱中症予防にも一役あるみたいですよ。

● いつも健康ライフかわら版を注意して読んでいます。知らずに虫に噛まれるので怖いです。肌の露出を少

なくして草取り頑張りたいです。

(芦渡町 M・Iさん)

JA:マダニの被害が今年は特に多いみたいですね。マダニは山に多く生息していたみたいですが近年は市街地でも確認されているようです。音もなく忍び寄ってくるので草取り後は入念に服をチェックして見つけても慌てずに対処しましょう。

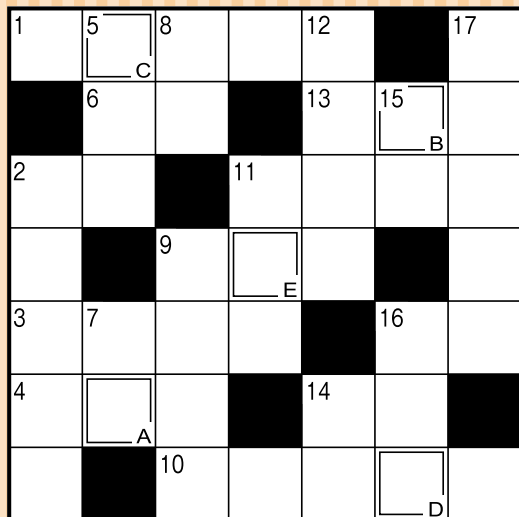


CrossWord Puzzle

クロスワードパズル

二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

出題●ニコリ



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

タテのカギ

- 令和4年9月23日は——の日。国民の祝日です
- 秋は稲や粟、ブドウなどいろいろな作物が——を迎える季節です
- 竹や梅と並んでめでたい植物
- 幸水や豊水が広く作られています
- 『赤ずきん』ではおばあさんに化けました
- 節約のために——簿を付け始めた
- 楽団の前でタクトを振ります
- お彼岸には掃除に行き手を合わせる人が増えます
- ピンチなんです！
- 長く続けると足がしびれることも
- コーヒー、——フットボール

ヨコのカギ

- 女郎花と書く秋の七草。同じ——科の植物にオトコエシというのがあります
- 頭隠して——隠さず
- すいっちょんと鳴く虫
- インフレのときに上がります
- 贈答品に付けます
- 風が吹くともうかるかも
- フェルメールの代表作『真珠の——の少女』
- 店の中に他の客はいません
- 菓の——は徐々に表れた
- 紙を燃やすと残ります
- 10を3回掛け合わせると



応募要項



●応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。

●賞品

正解者の中から抽選で40名（J Aしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

●当選者発表

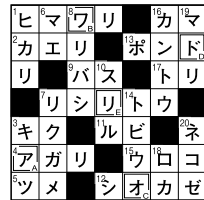
賞品の発送をもってかえさせていただきます。

●宛先・締切

〒693-8585 出雲市今市町106-1
J Aしまね 出雲地区本部 ふれあい福祉課 「クイズ」係
2022年9月2日（金）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆

「アワオドリ」



川柳の広場

最優秀賞

父母の知らぬ傘寿という景色

出雲市 北村 功様

優秀賞

カタカナ語増えて昭和は生きづらい

浜田市 岩本 静代様

主婦業も休暇願いを出す猛暑

出雲市 多久和敬子様

未だ喜寿と趣味が青春続けとす

出雲市 大福 利彦様

佳作

順調に育っています反抗期
何時の間に子供になった蜜狩
暑いねと会う人ごとの合言葉
つばめ来てカラスと戦う親とじじ
連れ添ふて時に衝突半世紀

松江市 佐藤 正子様
浜田市 小林 定雄様
出雲市 佐藤 勝枝様
出雲市 高橋 幸子様
津和野町 田中とよし様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」9月号定価 922円
ご購入はお近くのJAへお問合せください。



J Aしまねびよりには、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）9月号は俳句を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法
俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、メールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、J Aしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先
〒690-0887 松江市殿町19-1
J Aしまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
F A X : 0852-67-7708
Eメール : fureai.hon@ja-shimane.gr.jp

最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

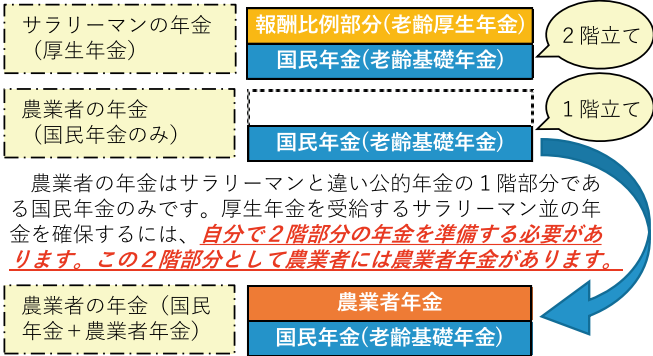


・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

知らないと損！農業者年金で税金対策



まず農業者年金ってなに？



農業者年金は支払った保険料の全額が社会保険料控除の対象です。

保険料は月額2万円から6万7千円の中で自由に選択できます。その支払った**保険料全額が社会保険料控除となりますので、その分課税対象所得が下がり税金が安くなります。**

生計を一つにする配偶者や後継者の保険料を支払った場合は、その**合計額(最高保険料6万7千円の場合は3人分で241万2千円)が経営主の所得から控除**できます。

保険料の前納納付を活用し、税金対策を。



今年は豊作で収入が良かったな…
だけど税金が多くかかるのでは…
なにか節税対策はないかな？

前納すれば翌年1年間の保険料も**全額社会保険料控除**に使える！

注意点

11月15日が前納申し込み期限ですので、翌年の3月の確定申告で社会保険料控除として申告を考えている場合は、それまでにJAの窓口で申し込みをする必要があります。

よって**11月初旬に今年の売上のチェックが必要！！**

詳しい内容のお問合せは…

お近くの農業委員会・JAへ！！

でも…加入する条件があるんでしょ？

農業者年金 へは…



の方なら**どなたでも**加入できます。

ハチを見かけたら巣づくり警報!

無料調査
ハチ駆除

近寄らず、触らず!!
ハチの駆除はプロにお任せください。

ハチの駆除をご希望の方は
最寄りのJAまでご連絡ください。
JAしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの
地区担当者が訪問させていただきます。



お問い合わせ先

**最寄りのJA各支店に
お問い合わせください**

取扱業者

(公社)日本しるあり対策協会企業登録(島根県002・鳥取県002)

Kodama 株式会社 コダマサイエンス

■本社/島根県松江市西塚島2-8-23 ☎0852-43-0852

■松江営業所/☎0852-26-6757 ■出雲営業所/☎0853-31-9600

■益田営業所/☎0856-22-5390 ■江津出張所/☎0855-52-6852

■隠岐営業所/☎08512-2-2471



LAPITA ×



MARIE 香しき、ヒロインたち
YASHIRO
マリエ・やしろ

あなたの夢が叶う結婚式

ラピタにて挙式・披露宴・パーティーのご相談・ヴィラ・ノッツェでのウエディング承ります

〰〰〰 婚礼施設 〰〰〰

ヴィラ・ノッツェ コルティエーレ 出雲
ヴィラ・ノツェ レガール 松江
コリドールコート
レストラン&ウエディング LAUT




ラピタ・マリエやしろ業務提携記念キャンペーン

おさいふカードポイント 5,000ポイントプレゼント

期間 令和4年4月1日から
令和5年3月31日

対象 キャンペーン期間中にラピタ・マリエやしろ業務提携
企画をご予約いただき、披露宴を行われた方
(挙式・披露宴の日は令和4年4月1日から令和6年3月31日まで)

ご予約・
お問合せ

 **LAPITA** 本店
〒693-8587 出雲市今市町87番地
TEL/0853-21-6063 FAX/0853-21-6637

フライダルプラザ
ラピタ 出雲サロン
〒693-0054 出雲市浜町327-1
定休日/火曜・水曜 営業時間/10:00~18:00

ラブレ
LINEで
のお問合せ





ききょう 桔梗



つばき 椿

ラピタ御法要会席

ラピタでは、季節の味覚を盛り込んだお料理で、
故人の在り日をお慰みいただけるよう、各種おもてなしのご用意を
させていただきます。





6,600円(税込)



5,500円(税込)



7,700円(税込)




ご自宅法要
仕出し弁当
宅配承ります。


法要仕出し弁当 4,860円~(税込)

感染拡大防止対策については万全を期しておりますが、ご利用者の皆様にもご協力をいただき、安全・安心の運営をまいります。


〈ご利用者様へのごお願い〉
ご利用の際はマスクの着用をお願いします。




間隔をあける



消毒液の設置



マスクの着用



室内の換気



ラピタウェディングパレス

LAPITA Wedding Palace

〒693-8587 出雲市今市町87番地 TEL0853(21)6063

いつでもどこでもスマホでオトクに!
ラピタ公式アプリ

ご登録は、下記QRコードから



ラピタアプリを使ってみよう



イベント

その日のお得な情報をご確認いただけます。



お知らせ

お得な情報をプッシュ通知でお知らせします。



クーポン

アプリ会員だけのお得なアイテム、対象商品をお値引きします。



レシピ

旬の食材を使ったレシピを動画でご覧いただけます。



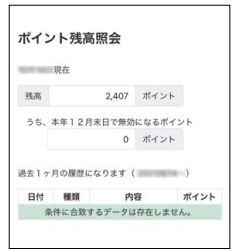
チラシ

売り出し期間中のチラシをご確認いただけます。



ポイント残高照会

いつでも残高確認(前日分)、履歴確認(過去1ヶ月)ができます。



8月は毎日がお得!!

日曜日 お酒

月曜日 飲料

火曜日 日用雑貨(冷凍食品10倍)

水曜日 野菜の日 野菜・農産物直売コーナー

木曜日 肉の日 国産豚肉

金曜日 魚の日 お刺身

土曜日 アイスクリーム

ポイント

各

5倍

一部対象外がございますので、詳しくは店頭でご確認ください

全店全館

JALしまね出雲地区本部
女性部の皆様は

毎週木曜日

おさいふカード

ポイント

2倍

※5倍デーの日は除きます。





* 南瓜と豚肉の甘辛焼き



コメント

- ・酢の隠し味でいつもと一味違う南瓜料理に変身!
- ・さっぱりとした味は、お弁当のおかずやおつまみにも最適です。

アレンジ

- ・南瓜はレンコン、さつまいも、人参、ごぼう等の根菜類に替えても美味しくできます。
- ・豚肉を鶏肉や牛肉、厚揚げに替えても、また南瓜だけでもOKです!

材料 (4人分)

- 豚肉 (小間切れ) …… 250g
塩こしょう …… 少々
小麦粉 …… 大さじ1
南瓜 …… 1/4 個 (約300g)
サラダ油 …… 大さじ1
A
濃口醤油 …… 大さじ2
砂糖 …… 大さじ1
酢 …… 大さじ1
コチジャン (お好みで) …… 小さじ1
白ごま …… 大さじ1
細ねぎ …… 2~3本
青じそ …… 4~5枚

作り方

- ①ビニール袋に小麦粉と塩こしょうを入れて振り混ぜ、そこに肉を入れて粉を薄くまぶし付ける。
- ②南瓜は厚さ0.5~1cmの食べやすい大きさに切り、耐熱皿に乗せて軽くラップをして、レンジ(600w)で4分間加熱する。
- ③フライパンに油を薄く引き①の肉を炒めて火を通し、皿に取り出しておく。
- ④③のフライパンに残りの油を入れ、②の南瓜を並べ、両面に軽く焦げ目がつくまで焼く。
- ⑤④のフライパンに取り出しておいた肉を入れ、混ぜ合わせたAを加えて弱火で絡める。
- ⑥白ごまを振りかけ、青じそを敷いた器に盛り、小口切りにした細ねぎをかけたら完成。

材料 (4人分)

- ピーマン …… 3~4個
人参 …… 1/2本
ハム …… 60g
春雨 …… 40~50g
乾燥わかめ …… 5g
白ごま …… 大さじ1
A
しょうゆ …… 大さじ1と1/2
酢 …… 大さじ2
砂糖 …… 大さじ1
ごま油 …… 大さじ1

作り方

- ①ピーマン、人参、ハムは細せん切りにする。
- ②ピーマンは耐熱皿に乗せ、軽くラップをしてレンジ(600w)で1分加熱する。
- ③春雨は熱湯で戻し、食べやすい長さに切る。
- ④ボウルにAを混ぜ合わせ、材料全部を入れてあえたら完成。

* ピーマンの春雨サラダ

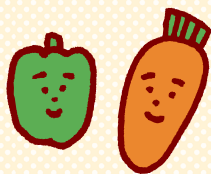


コメント

- ・さっぱりとした味は、夏の箸休めに最適です。
- ・お弁当のおかずや作り置きの一品にどうぞ!

アレンジ

- ・きゅうり、ゴーヤ、ズッキーニでも美味しくできます。
- ・ハムは、焼き豚や竹輪、ツナ缶、カニかまぼこに替えることで色々な味を楽しめます。



JA島根厚生連

健康散歩

熱中症は例年7月から8月にかけて多く発生します。気温や湿度が高い、風が弱い、日差しが強いなどの環境で起こりやすくなります。体温調節の機能が正常に働かず、体内に熱がこもってしまったり、水分・塩分のバランスが崩れたりすることが主な原因です。症状は体温上昇・めまい・けいれん・頭痛などが挙げられ、命にかかわることもあります。特に、小児・高齢者・持病のある人・肥満の人・普段運動をしていない人は熱中症になりやすいので注意が必要です。

予防のポイント

(1) 暑さを避けること

- ・室内では扇風機、エアコンを上手に使いましょう。
- ・屋外では日傘や帽子を着用し、涼しい場所や日陰に入りましょう。

(2) こまめに水分をとること

- ・のどの渇きを感じなくても、水分・塩分・スポーツドリンクなどをこまめに補給しましょう。特に外出時には多めに準備しましょう。

日陰で休もう



熱中症を予防しましょう

(3) 適宜マスクをはずすこと

- ・人と十分な距離(2m以上)が確保できる場合や散歩・ランニングなどの運動時にマスクは必要ありません。

(4) 日頃から健康管理をすること

- ・栄養や睡眠をしっかりとり、規則正しい生活をしましょう。
- ・定期的に体温測定や健康チェックを行いましょう。
- ・体調が悪い時は無理をせず自宅で静養し、外出を控えましょう。
- ・少しでも体調の変化を感じたら我慢しないで休憩し、まわりの人に伝えましょう。

ウライときはマスクをはずそう



熱中症は気温の高い昼間に起きると考えがちですが、実は睡眠中にも起こりえます。睡眠中は知らないうちに汗が蒸発し、冬でも200ml前後、熱帯夜には500mlと、想像以上の水分を失っています。睡眠前にコップ1杯程度の水を飲み、手の届くところに水を準備して寝るようにしましょう。